

モーズレイモデルによる成人の神経性やせ症治療

The Maudsley Model of Anorexia Nervosa Treatment for Adults (MANTRA)

ベーシック講座(1日目)・アドバンス講座(2日目)

今回、摂食障害の分野における世界的なエキスパートであるジャネット・トレジャー先生を講師としてお迎えし、トレジャー先生が開発されたモーズレイモデルによる成人の神経性やせ症治療(MANTRA*)の研修を開催いたします。成人の神経性やせ症に対する有効な治療法が未だ確立されていない中、MANTRA はイギリスの NICE ガイドライン(2017)の中で、専門家による支持的臨床管理(Specialist Supportive Clinical Management; SSCM)、そして摂食障害に焦点を当てた認知行動療法(CBT-ED)と共に成人の神経性やせ症治療の第一選択肢として推奨されています。二日間にわたってトレジャー先生ご本人から学べるこの大変貴重な機会をお見逃しのないよう、ぜひともご参加ください。

(*MANTRA の詳しい説明については裏面をご覧ください)

<① MANTRA ベーシック1日講座>

日時: 2018年10月20日(土) 10:00-17:00

研修内容: この治療モデルの基盤となっている理論的背景を理解し、治療の各段階における取り組みについて学びます。

<② MANTRA アドバンス2日間講座> ※二日目のみの参加はできません

日時: 2018年10月20日(土) & 21日(日) 10:00-17:00

研修内容: 一日目のベーシック講座でMANTRAの基本を理解した上で、二日目はそれを実践する際に用いる具体的な技法や実際の臨床場面への応用について学びます。

—— 講座①②ともに ——

講師: ジャネット・トレジャー医学博士 (詳しいプロフィールは裏面をご参照ください)

※逐次通訳あり

対象者: 摂食障害治療に関心のある医療従事者(医師、臨床心理士など)、大学院生、研修生

定員: 50名(申込先着順)

申込締切日: 2018年9月21日(金) ※定員に達した場合はこれより前に申込みを締め切らせていただきます。

参加料金: ①ベーシック1日講座 25,000円 / ②アドバンス2日間講座 45,000円

会場: 〒107-0062 東京都港区南青山6-10-11 ウェスレーセンター2階セミナールーム

申込方法: 申込み用紙に必要事項をご記入の上、メールでお申込みください。

<お問合せ・申込み先> eatingdisorders@telljp.com / 担当: 荻原かおり(TELL 摂食障害プログラムコーディネーター)

※メールのお問い合わせに対して3営業日以内に返信がない場合には、お手数ですが平日11:00-16:00の間にTELLカウンセリング(03-4550-1147)までお電話ください。

The Maudsley Model of Anorexia Nervosa Treatment for Adults (MANTRA) とは:

ジャネット・トレジャー医学博士 (Dr. Janet Treasure) らによって開発された、認知的対人関係モデルに基づく成人の神経性やせ症治療アプローチ。神経性やせ症には4つの維持要因(柔軟性のない思考スタイル; 対人関係における感情の障害; 病気と自身のアイデンティティとの一体化; 病気を強化する周囲の関わり方)があるとし、これらの維持要因が飢餓によってさらに悪化した結果、病気が長期化・重症化すると考える。治療者は共感的かつ応答的な態度で患者と向き合い、症状の背景にしばし見られる患者の見捨てられ不安(拒絶されることへの恐怖)、否定的な自己認識、ネガティブな感情に焦点を当てる。同時に、動機づけ面接法 (Motivational Interviewing) などを用いて、協働的な立場から患者の摂食行動の変化や体重増加を促す。

<講師プロフィール>

Dr. Janet Treasure / ジャネット・トレジャー医学博士

ロンドン大学セント・トーマス病院医学校卒業、ロンドン大学にて医学博士取得。サウスロンドン・モーズレイ NHS トラスト・コンサルタント精神科医、サウスロンドン・モーズレイ NHS トラスト摂食障害ユニット最高責任者、ロンドン大学精神医学教授を経て、現在はキングス・カレッジロンドン精神医学研究所摂食障害ユニット教授。35年以上にわたり、摂食障害の分野における診療、研究に従事し、現在は摂食障害の幅広い分野での研究、特に援助者に対する治療プログラムの開発、摂食障害の病因に関する国際的な家族研究などに従事している。

本ワークショップを含む TELL 摂食障害プログラムの活動は *Ichigo Asset Management, Ltd.* の後援をいただいております。